

ヤリスの軽快な走りに、 強さ、広さ、最先端をのせて。 待望のSUV、誕生。



走り、扱いやすさ、安全性、そして経済性で
コンパクトの常識を超えてきたヤリスの個性はそのままに、
積載力とオフロードの走破性、最新の安全性能をプラス。
日常をもっと自由にする、ヤリス クロス、デビュー。



Photo (左・上) : Z (4WD)。ボディカラーは
プラスゴールドメタリック(S(C2))。オプション
装着車。



INTERIOR

運転に集中できる、
気持ちがアクティブになる空間。



EXTERIOR

力強いプロポーションに、
洗練された美しさ。

Photo (左) : HYBRID Z (2WD)。ボディカラーはプラス
ゴールドメタリック(S(C2))。オプション装着車。



Photo: HYBRID Z (2WD)。ボディカラーはプラスゴールド
メタリック(S(C2))。内装色はダークブラウン。オプション
装着車。

さらに
WEBで
CHECK



1 BIG OPEN LUGGAGE

ボディサイズからは想像できない、
驚きの収納スペースと使い勝手の良さ。

クラストップレベル*1の
大きな収納力。

▶ラゲージスペース

*1.コンパクトSUVクラスでの比較。
2020年7月現在、トヨタ自動車(株)調べ。
*2. VDA法による社内測定値。■数値は
社内測定値。測定箇所により数値は異
なります。■標準状態でシートアレ
ンジにすると走行できない場合や、ご注
意いただきたい項目があります。詳しくは
販売店スタッフにおたずねください。■積
載物のサイズや形状によっては入らない場
合があります。詳しくは販売店スタッフに
ご確認ください。■走行時には、後方視界
確保、荷物の転倒防止にご留意ください。



■写真はZ (2WD)。デッキボード上段時。

スマートキーを携帯していれば、
足を出し入れるだけで、
バックドアが自動開閉。

▶ハンズフリーパワーバックドア

(挟み込み防止機能*3・停止位置メモリー機能・
予約ロック機能付)

トヨタコンパクトSUV初**

[HYBRID Z、Z、HYBRID G、Gにメーカーオプション]

*3. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを
検知できない場合があります。開閉時には十分に注
意ください。*4. 2020年7月現在。
■ハンズフリーパワーバックドアについては、作動条件
についてご注意ください。詳しくは販売店スタッフにおたずねください。



■写真はイメージです。

リヤシートの真ん中が
倒せて便利。
上下前後左右を賢く使って、
あれこれ搭載。

▶リヤシートアレンジ



■写真はすべてHYBRID Z (2WD)。
■ゴルフバッグの形状によっては収納できない場合が
あります。詳しくは販売店スタッフにおたずねください。

2 DYNAMIC PERFORMANCE

ちょっとしたオフロードも難なく走れる、
先進技術があらゆるシーンでアシスト。

路面状況に合った4WD性能を、
最大限に引き出す。



▶マルチテレインセレクト [ガソリン4WD車に標準装備]

オフロード走行において、路面状況に応じた走行支援を、
3つのモード (MUD & SAND / NORMAL / ROCK & DIRT)
から選択できるシステムです。

滑りやすい路面でも安心して走行。

▶E-Four (電気式4WDシステム)*5 [ハイブリッドE-Four車に標準装備]

無駄なく、賢く、そしてスムーズに。発進時や雪道などの滑り
やすい路面で、スムーズに4WD状態へ切り替えることで、
進捗性、走行安定性をアシストします。

スイッチを押せば、スタックからの脱出モードに。

▶TRAILモード [ハイブリッドE-Four車に標準装備]

空転したタイヤにブレーキを掛けることで、反対側のタイヤ
に駆動トルクが掛かるように制御。悪路からのスムーズな
脱出を実現します。

雪路でも安定走行をサポート。

▶SNOWモード [ガソリン4WD車 / ハイブリッドE-Four車に標準装備]

アクセル操作に対するトルクを制御し、雪路など滑りやすい
路面でのスムーズな発進・走行に貢献します。



■写真はZ (4WD)。



マルチテレインセレクトディスプレイ内の
前後軸トルク配分表示

■マルチテレインセレクトはオフロード走
行を補助する装置です。
■マルチテレインセレクトについては、作
動条件および走行条件についてご注意
いただきたい項目があります。詳しくは販
売店スタッフにおたずねください。
*5. E-Fourは、機械式4WDとは機構およ
び性能が異なります。さまざまな走行状
況に応じてF (前後駆動) 走行状態から
4WD (4輪駆動) 走行状態まで自動的に制
御し、優れた操縦安定性の確保および燃
費の向上に寄与するものです。
■路面の状況、勾配、高速等の走行環
境によってはガソリン4WD車に比べ、十分
な駆動力が得られない場合があります。

3 SAFETY & EASY DRIVING

進化し続ける安全性能、
その最新を惜しみなく搭載。



交差点事故へも作動範囲を広げ、
進化を続ける予防安全パッケージ。

▶Toyota Safety Sense

[X "B" パッケージを除く全グレードに標準装備]

交差点での検知にも対応。

▶プリクラッシュセーフティ

(歩行者 [昼夜]・自転車運転者 [昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ / ミリ波レーダー + 車間カメラ方式)

「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の
対向方向から来る横断歩行者検知機能

トヨタコンパクトSUV初**

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に対向方向から
横断してくる歩行者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。衝突回避
または被害軽減をサポートします。*6. 2020年7月現在。

ドライバーによる回避操縦と
車線逸脱抑制をサポート

歩行者と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なス
ペースがあるとシステムが判断した場合で、運転者の回避操縦があった
とき、操縦支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。
■回避するための十分なスペースがない、また、回避先にあるとシステムが判断した場合には作動しません。

■運転支援機能のため、検知範囲、作動速度には限界があります。必ず安全を確認しながら運転してください。■道路
状況、交差点の形状、車両状態、天候状態、夜間およびドライバーの操作状態等によっては、システムが正しく作動しな
い場合があります。■安全運転を支援するシステムは、あくまで運転を支援する機能です。システムを過信せず、必ずド
ライバーが責任を持って周囲の状況を確認し、安全運転を心がけてください。■詳しくは販売店スタッフにご確認ください。

- ☐ プリクラッシュセーフティ (ぶつからないをサポート)
- ☐ レントレーシングアシスト (高速道路のクルージングをサポート)
- ☐ レーダークルーズコントロール (ついでいくをサポート)
- ☐ アダプティブハイビームシステム※ / オートマチックハイビーム (夜間の見やすさをサポート)
- ☐ ロードサインアシスト (標識の見逃し防止をサポート)

〈付帯機能〉先行車発進告知機能 ※ [HYBRID Z、Zにメーカーオプション]

全車速対応で実用性が大幅にアップ。

▶レーダークルーズコントロール (全車速追従機能付)

車速に応じた追従で、高速でのロングドライブや渋滞時のノロノロ
運転が快適になります。

突然の強い横風にも流れず、安定走行を続ける。

▶S-VSC (横風対応制御) 付 & ACA & TRC トヨタ初**

高速走行中の強い横風を検知してS-VSCが作動。車線からの逸脱を
抑制することで、安全な走りをサポートします。*7. 2020年7月現在。

夜道をもっと安心安全に。

▶アダプティブハイビームシステム トヨタコンパクトSUV初**

[HYBRID Z、Zにメーカーオプション]

先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光できるので、
ハイビームを保持したまま走行できる頻度を高めます。*8. 2020年7月現在。

■掲載の装備や機能は、グレードにより設定異なります。詳しくは販売店スタッフにおたずねください。■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状況を示すものではありません。■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。
■画面はハメ込み合成です。■写真のスマートフォンとUSBケーブルは撮影のために用意したものです。装備には含まれません。■写真はプロトタイプモデルで、量産モデルとは一部仕様が異なる場合があります。■写真は合成です。